

都市交通システム海外展開研究会 都市交通 PPP 部会の設置について（案）

1. 都市交通 PPP 部会の設置趣旨

- ・従来、海外におけるインフラ事業は、中央政府・地方政府等による公共投資を財源とするものが中心であったが、近年は官民連携(PPP)による枠組みで民間の事業参画・資金を期待する民間活用型の事業が増加。
- ・このような状況を踏まえ、海外における交通事業や都市開発事業に対して我が国企業の参入促進を図り、出資と事業参画を一体的に行うことを目的とした、株式会社海外交通・都市開発事業支援機構の設立に向けた取組が進められている。
- ・このため、都市交通システム海外展開研究会において都市交通 PPP 部会を設置し、既に議論が進んでいる案件の PPP 分野における課題・事例等の情報共有を行うとともに、今後のより一層の都市交通システムの海外展開を図るための調査・研究を行うものである。

2. 都市交通 PPP 部会メンバー(案)

- ・ 部会長： 丸紅株式会社
- ・ 部会メンバー(五十音順)：

<民間企業>

株式会社オリエンタルコンサルタンツ、株式会社トスレムズ、三井物産株式会社、三菱重工株式会社、株式会社三菱総合研究所、株式会社横浜シーサイドライン

<関係協会>

公益社団法人日本交通計画協会

<行政>

国土交通省

3. 活動内容(予定)

都市交通システムに関する以下の活動を行う。

- ・各国の PPP 分野に関する情報収集、情報交換など
- ・各国共通でかつ重要な課題に関する調査研究
- ・情報収集・調査研究結果のとりまとめ

なお、同様の課題を有すると想定される、他分野の PPP 協議会との連携・情報共有も検討する。